

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			活動に集中しやすいよう間仕切り等を使って構造化している。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		玄関・トイレに手すりを設置している。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			毎日の支援ミーティングにて前日の振り返りと当日支援の目標設定を職員全員で行っている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			アンケートを基に、可能な限り改善に努めている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページにて公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			定期的な内部研修の他、外部研修参加を行っている。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			保護者面談やモニタリングを基に個別支援計画を作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			法人独自の支援プログラムを評価の指標として運用している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			児童の特性に応じたプログラムが提供できるよう、職員全員で立案し、実践している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			季節毎の行事を立案し、通所児童が楽しみながら取り組めるプログラムの準備に努めている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			支援時間と児童の特性を考慮したプログラムを設け、段階的な評価と目標設定を行っている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別・集団活動プログラムを併せて行い、計画に反映させている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			事前に支援ミーティングを行い、支援の注意点や役割分担、個別対応児童の確認を行っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			支援終了後に振り返りを毎日実施している。勤務日でない職員へは、申し送りノートを活用して情報共有を図っている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			サービス提供記録、実績記録表及び法人共通のプログラムへの記録をし、振り返りや改善ができるようになっている。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			モニタリングと日々の支援ミーティングでの情報を基に、評価と見直しを行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			管理者または児童発達支援管理責任者が参加している。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			特別支援学校連絡会への参加、連絡帳の相互閲覧、迎え時に直近の様子の聞き取りを行っている。
	22	医療的ケアが必要な子供を受入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	現状、医療ケアの必要な児童が通所していない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			児童連絡会への参加と、子ども家庭支援センターや相談支援事業所との連携を図っている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	外出先での交流はあるが、計画的にはできていない。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡帳や送り時、電話や面談にて情報共有を行っている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			ペアレントトレーニングを基盤とした相談援助を行っている。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約面談時に説明を行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			定期的面談以外にも、必要に応じて面談や電話相談を行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	年に1回保護者会を実施している。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			管理者による苦情窓口を開設し、都度迅速に対応並びに再発防止策の提示を行っている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月通信を発行している。ホームページやSNSにて活動の様子を発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			子どもに対して、絵カードやホワイトボードを用いて、情報伝達がスムーズになるよう配慮している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			内部研修にて定期的に各マニュアルの読み合わせと確認を行う。保護者への周知は契約時に説明をし、事業所保護者閲覧用の資料を設置している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			安全計画に基づき、毎月施設・設備の安全点検を実施している。 毎年5月・11月に避難訓練、6月・12月に救急対応訓練を実施している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			外部研修への参加、定期的な内部研修を実施している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		障害者虐待防止と対応時のマニュアルに基づき、職員研修を実施し保護者へは契約時に説明している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		保護者からの申し出により対応している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			該当事案発生時には迅速に対応とヒヤリハット報告書を作成し、全職員に共有している。

保護者用 放課後等デイサービス 自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか。または限られたスペースを工夫し有効利用しているか	22	2	0	1	・スペースは少し狭いと感じます。 →活動に集中しやすいよう間仕切り等を使って有効利用しています。
	2	施設内、車両は整理整頓がされているか	23	1	0	1	施設内は、児童が利用しやすいよう構造化をし、車内は当日使用した物を当日中に整理しています。
	3	事業所の感染症対策意識に対し、満足しているか	22	1	0	2	施設内のアルコール消毒、換気、余裕のある座席の配置、検温を実施しています。
	4	職員の配置数や専門性は適切であるか	25	0	0	0	
	5	保護者及び子どもへの職員の対応は適切だと感じているか	25	0	0	0	
	6	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	10	4	0	10	・施設内を拜見する機会がない。 →玄関とトイレに手すり、滑り止めマットの設置しています。
適切な 支援の 提供	7	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	24	1	0	0	各保護者との定期的な面談とモニタリングに基づき、課題を検討した上で計画作成をしています。
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	22	0	0	3	・グロウイングプログラムでは楽しく学べる企画を考えていただきありがとうございます。 →生活、感覚、認知、言語、コミュニケーション、社会性を考慮し、個々の児童に合わせて取り組んでいます。
	9	放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会があるか	7	3	4	11	外出先での交流はあるが、計画的にはできておりません。
保護者への 説明等	10	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	22	2	0	1	
	11	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解ができているか	24	1	0	0	
	12	保護者に対して、面談や育児に関する助言等の支援が行われているか	24	1	0	0	
	13	保護者会の開催等により、保護者同士の連携が支援されているか	16	5	0	4	・保護者会開催日が固定されていて参加できない。 ・保護者会はあるが、交流がない。 →児童通所時間前に限定されてしまうため、固定化してしまうが、次回以降考慮していきます。また、保護者同士の交流ができるような会となるよう検討します。
	14	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	21	0	0	4	該当事業発生時には、迅速且つ、きめ細やかな対応に努めています。
	15	子どもや保護者との意思の疎通や、情報伝達のための配慮がなされているか	22	0	0	3	
	16	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	24	0	0	1	毎月、通信を発行配布し、ホームページやSNSで定期的に情報発信をしています。
非常時 等の 対応	17	個人情報に十分注意しているか	23	1	0	1	・自宅での引き渡し時に声が大きく近隣に聞こえないかと思った →すぐに改善します。
	18	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	21	3	0	1	契約面談時の説明および、事業所内にて保護者閲覧ファイルを常時設置しています。
満足 度	19	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	21	1	0	3	安全計画に基づき、毎月施設・設備の安全点検を実施しています。毎年5月・11月に避難訓練、6月・12月に救急対応訓練を実施しています。
	20	子どもは通所を楽しみにしているか	24	1	0	0	大好きな先生ばかりで、会話で先生の名前を出すととても嬉しそうにしています。
	21	事業所の支援に満足しているか	25	0	0	0	子供の成長を色々気にかけて頂き大変感謝しております。ありがとうございます。